

【市内高校生対象】 将来の進路や仕事に関する意識・希望調査 結果報告書

<調査概要>

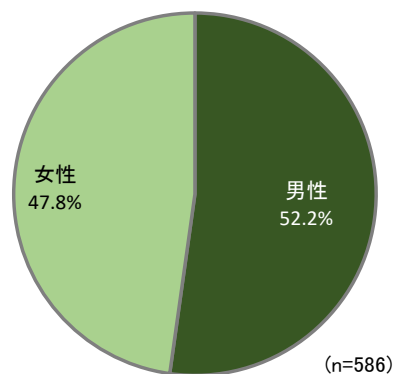
- 調査方法：ながの電子申請システムを利用したインターネット調査
- 調査期間：7月8日（水）～7月22日（水）
- 対象者：須坂市内の高校生（7月1日現在）
- 有効回答数：586人

1. あなたやご家族のことについて

- 回答者の性別は、「男性」が 52.2%、「女性」が 47.8%で男性がやや多い
- 年齢は「15 歳」が 37.2%で最も多く、ついで「16 歳」「17 歳」の順に多い
- 居住地区は「市外」が 64.0%を占めており、市内では「須坂」が 21.7%で最も多い

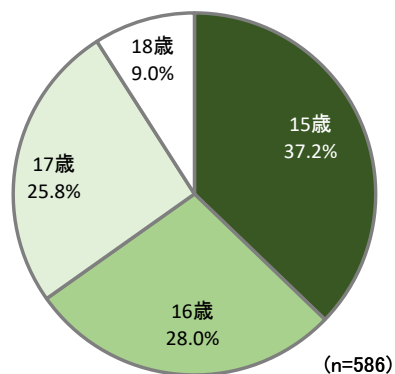
Q1. あなたの性別を選択してください。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
男性	306	52.2
女性	280	47.8
合計	586	100.0



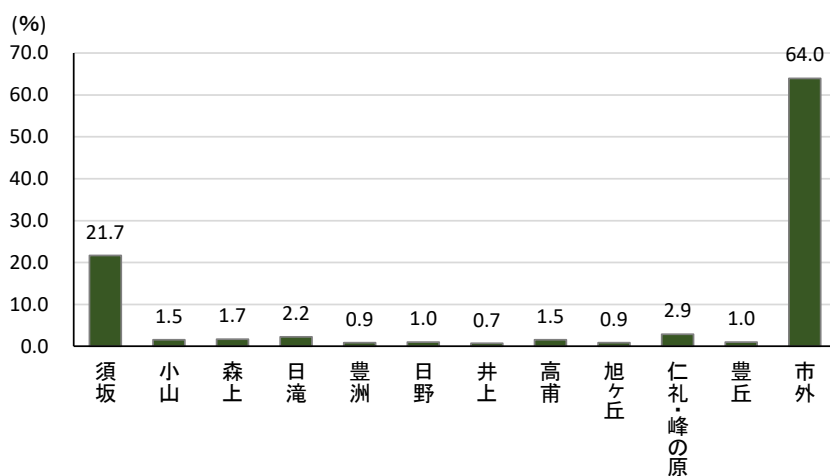
Q2. あなたの年齢を教えてください。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
15 歳	218	37.2
16 歳	164	28.0
17 歳	151	25.8
18 歳	53	9.0
合計	586	100.0



Q3. あなたの居住地区を教えてください。(一つを選択)

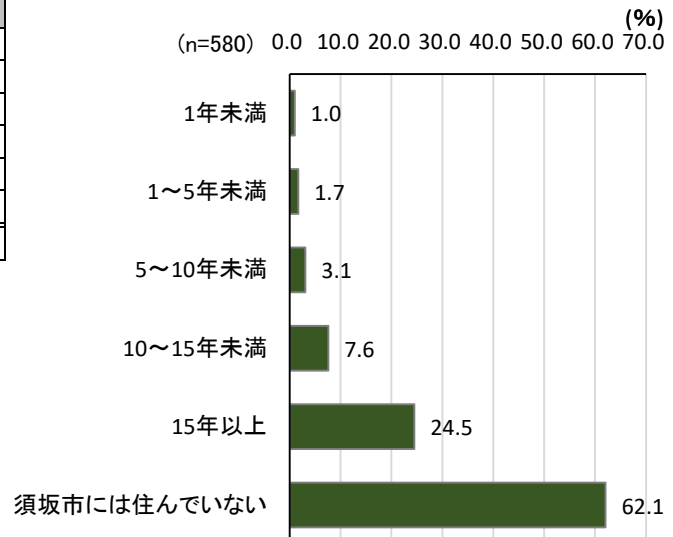
	回答数	割合(%)
須坂	127	21.7
小山	9	1.5
森上	10	1.7
日滝	13	2.2
豊洲	5	0.9
日野	6	1.0
井上	4	0.7
高甫	9	1.5
旭ヶ丘	5	0.9
仁礼・峰の原	17	2.9
豊丘	6	1.0
市外	375	64.0
合計	586	100.0



- 須坂市の居住年数は、市外在住者が多いことから、「須坂市には住んでいない」という回答が 62.1% で最も多くなっている。市内居住経験者では、「15 年以上」が 24.5% で最も多い

Q4. 須坂市の居住年数を教えてください。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
1年未満	6	1.0
1～5年未満	10	1.7
5～10年未満	18	3.1
10～15年未満	44	7.6
15年以上	142	24.5
須坂市には住んでいない	360	62.1
合計	580	100.0

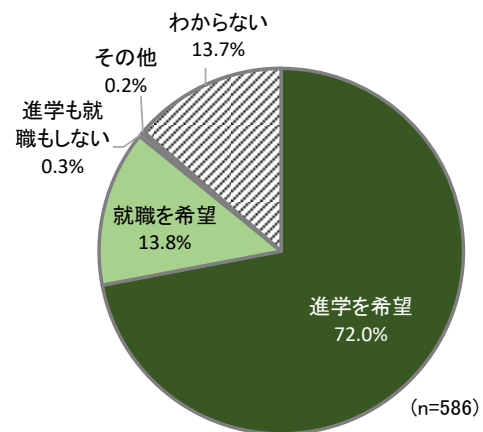


2. 今後の進路について

- 高校卒業後の進路希望は、「進学を希望」が72.0%で最も多く、ついで「就職を希望」が多い
- もっとも進学・就職したい場所は、「まだわからない」が33.9%で最も多いが、「長野市」「県外」がそれぞれ20%以上となっている。進路の希望先として「須坂市」と回答している高校生は3.6%でごくわずかとなっている

Q5. 高校卒業後の進路希望を教えてください。(一つを選択)

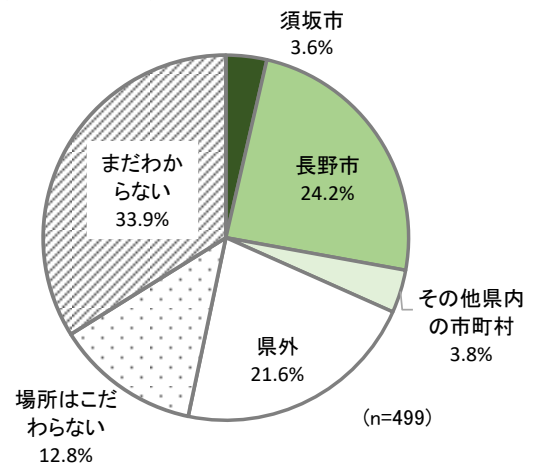
	回答数	割合(%)
進学を希望	422	72.0
就職を希望	81	13.8
進学も就職もしない	2	0.3
その他	1	0.2
わからない	80	13.7
合計	586	100.0



Q6. 【Q5で「1. 進学を希望」「2. 就職を希望」を選択した方】

もっとも進学・就職したい場所はどの地域ですか。(一つを選択)

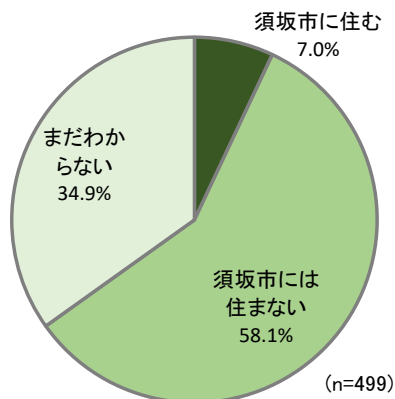
	回答数	割合(%)
須坂市	18	3.6
長野市	121	24.2
その他県内の市町村	19	3.8
県外	108	21.6
場所はこだわらない	64	12.8
まだわからない	169	33.9
合計	499	100.0



- Q6の場所に進学・就職した場合の須坂市居住意向は、「須坂市には住まない」が58.1%で最も多い。「須坂市に住む」という回答は7.0%と少数派である
- 須坂市に住む理由としては、「実家で暮らしたいから」が35.3%で最も多く、ついで「進学したい学校や就職したい企業が市内から通えるから」「親に負担をかけたくないから」が多い

Q7. Q6の場所に進学・就職した場合、須坂市内に住みますか。(一つを選択)

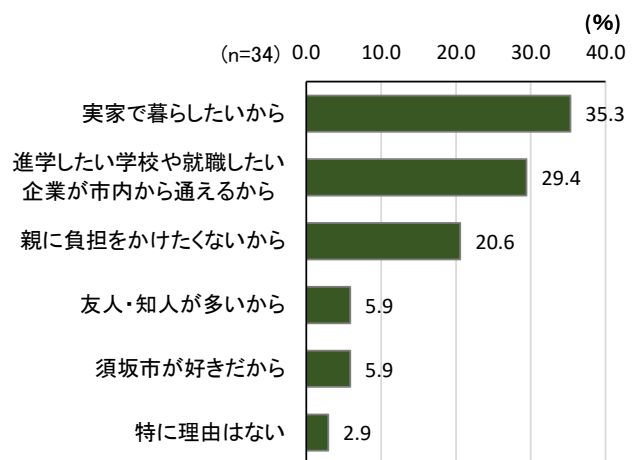
	回答数	割合(%)
須坂市に住む	35	7.0
須坂市には住まない	290	58.1
まだわからない	174	34.9
合計	499	100.0



Q8. 【Q7で「1. 須坂市に住む」と回答した方】

須坂市に住む理由は何ですか。3つまで選んでください。(最大3つまで選択)

	回答数	割合(%)
進学したい学校や就職したい企業が市内から通えるから	10	29.4
実家で暮らしたいから	12	35.3
須坂市が好きだから	2	5.9
友人・知人が多いから	2	5.9
親に負担をかけたくないから	7	20.6
特に理由はない	1	2.9
合計	34	

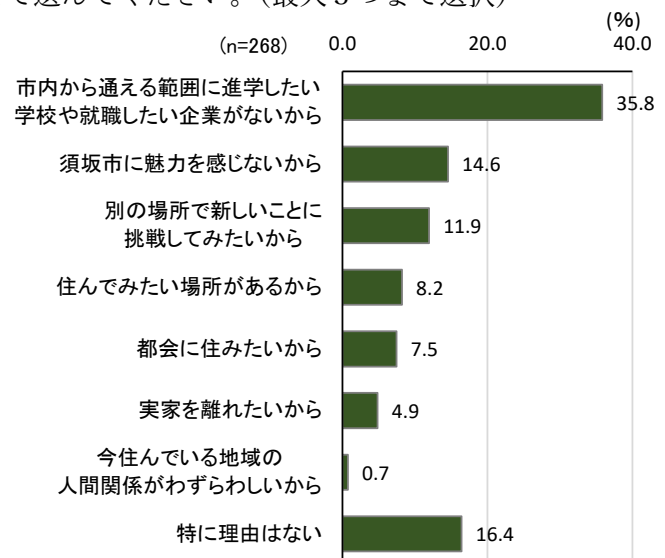


- 須坂市に住まない理由としては、「市内から通える範囲に進学したい学校や就職したい企業がないから」が35.8%で最も多い。ついで、「特に理由はない」が16.4%となっている。
- 須坂市に住まないと回答した方の須坂市へのUターン意向は、「戻るつもりはない」が50.6%で最も多い。「戻ってきたい」「戻ってきててもよい」という回答の合計は20.3%となっている

Q9. 【Q7で「2. 須坂市には住まない」と回答した方】

須坂市には住まない理由は何ですか。3つまで選んでください。(最大3つまで選択)

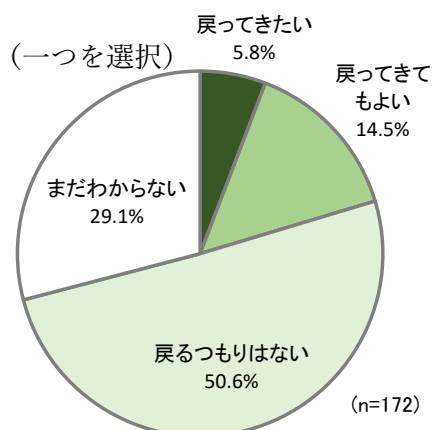
	回答数	割合(%)
市内から通える範囲に進学したい学校や就職したい企業がないから	96	35.8
実家を離れたいから	13	4.9
都会に住みたいから	20	7.5
住んでみたい場所があるから	22	8.2
須坂市に魅力を感じないから	39	14.6
今住んでいる地域の人間関係がわずらわしいから	2	0.7
別の場所で新しいことに挑戦してみたいから	32	11.9
特に理由はない	44	16.4
合計	268	



Q10. 【Q7で「2. 須坂市には住まない」と回答した方】

いずれは須坂市に戻ってきたい思いはありますか。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
戻ってきたい	10	5.8
戻ってきててもよい	25	14.5
戻るつもりはない	87	50.6
まだわからない	50	29.1
合計	172	100.0

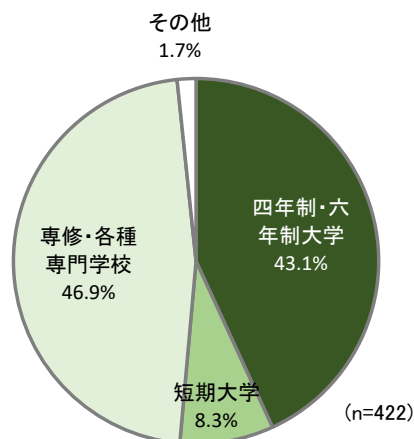


- 進学希望者が希望する学校としては、「専修・各種専門学校」が46.9%で最も多く、ついで「四年制・六年制大学」が多い
- 将来就きたい仕事は、「医療・福祉関係」が14.5%で最も多く、ついで「理容・美容・ファッション関係」「公務員」が多い。一方で、「まだ決めていない」とする回答は31.7%となっている

Q11. 【Q5で「1. 進学を希望」と回答した方】

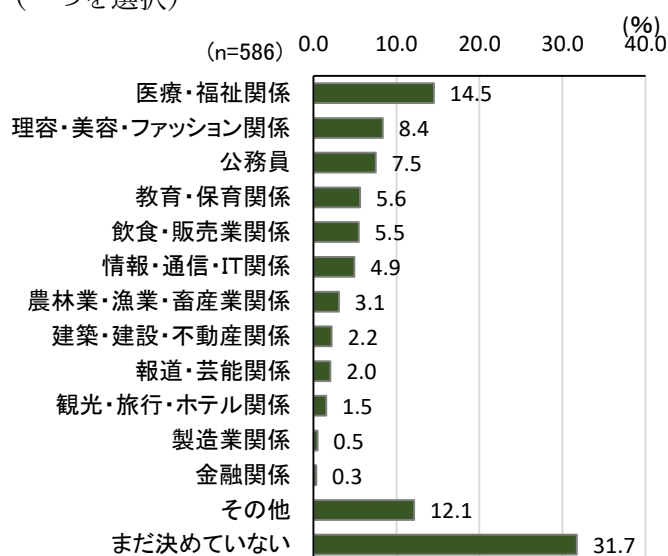
どのような学校へ進学したいですか。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
四年制・六年制大学	182	43.1
短期大学	35	8.3
専修・各種専門学校	198	46.9
その他	7	1.7
合計	422	100.0



Q12. 将来、どのような仕事につきたいですか。(一つを選択)

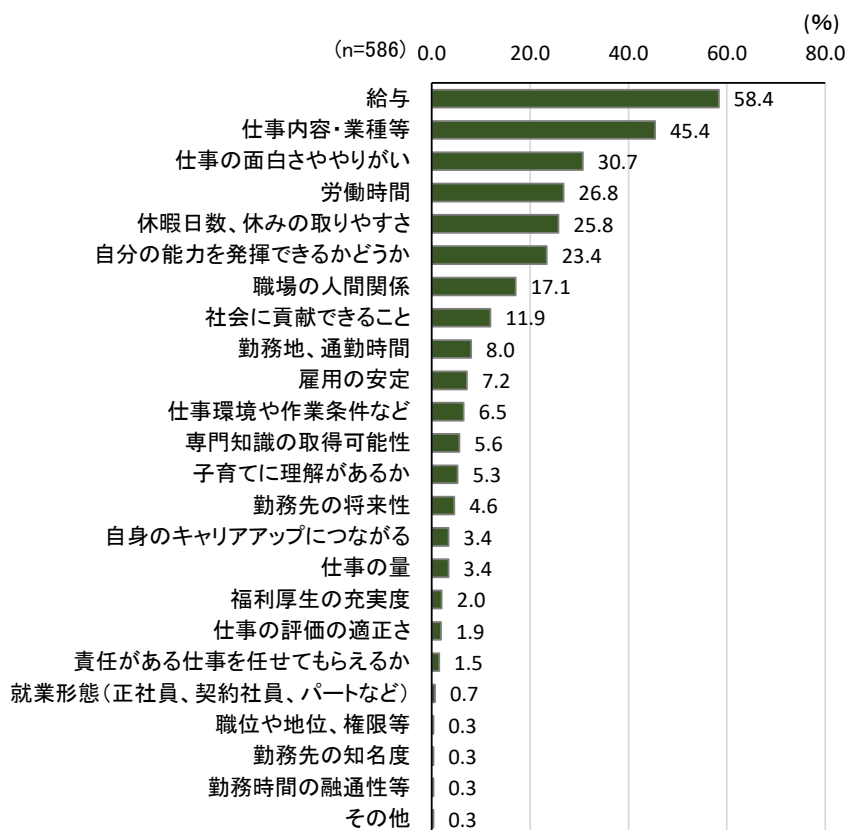
	回答数	割合(%)
農林業・漁業・畜産業関係	18	3.1
建築・建設・不動産関係	13	2.2
製造業関係	3	0.5
情報・通信・IT関係	29	4.9
金融関係	2	0.3
医療・福祉関係	85	14.5
教育・保育関係	33	5.6
理容・美容・ファッション関係	49	8.4
報道・芸能関係	12	2.0
飲食・販売業関係	32	5.5
観光・旅行・ホテル関係	9	1.5
公務員	44	7.5
その他	71	12.1
まだ決めていない	186	31.7
合計	586	100.0



- 将来の仕事を選ぼうえで重視することは「給与」が58.4%で最も多く、ついで「仕事内容・業種等」「仕事の面白さややりがい」となっている

Q13. 将来の仕事を選ぼうえで重視することは何ですか。(あてはまるもの全てを選択)

	回答数	割合(%)
仕事内容・業種等	266	45.4
給与	342	58.4
労働時間	157	26.8
勤務地、通勤時間	47	8.0
休暇日数、休みの取りやすさ	151	25.8
子育てに理解があるか	31	5.3
職場の人間関係	100	17.1
就業形態(正社員、契約社員、パートなど)	4	0.7
雇用の安定	42	7.2
仕事環境や作業条件など	38	6.5
自分の能力を発揮できるかどうか	137	23.4
仕事の量	20	3.4
福利厚生の実感度	12	2.0
勤務時間の融通性等	2	0.3
専門知識の取得可能性	33	5.6
勤務先の将来性	27	4.6
勤務先の知名度	2	0.3
仕事の評価の適正さ	11	1.9
責任がある仕事を任せてもらえるか	9	1.5
職位や地位、権限等	2	0.3
自身のキャリアアップにつながる	20	3.4
仕事の面白さややりがい	180	30.7
社会に貢献できること	70	11.9
その他	2	0.3
合計	586	

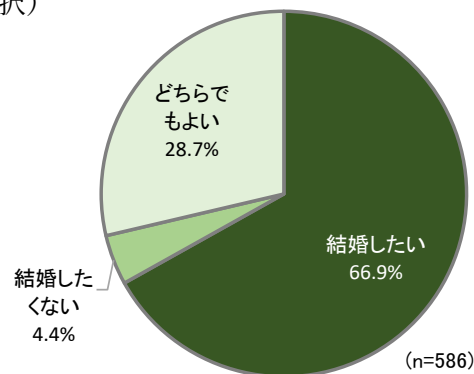


3. 結婚や子どもを持つことについて

- 将来の結婚願望については、「結婚したい」が66.9%で最も多く、「どちらでもよい」が28.7%となっている
- 将来結婚したい人の結婚希望年齢については、「25～29 歳」が48.7%で最も多く、ついで「20～24 歳」が42.9%となっており、20 代での結婚希望が約9割を占めている
- 結婚したくない理由としては、「趣味や娯楽を楽しみたい」が38.5%で最も多く、ついで「結婚の必要性を感じない」が多くなっている

Q14. あなたは将来結婚したいですか。(一つを選択)

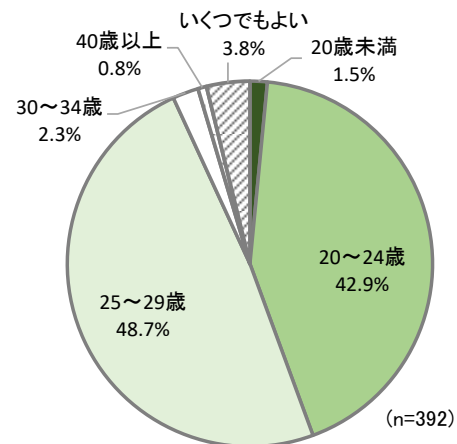
	回答数	割合(%)
結婚したい	392	66.9
結婚したくない	26	4.4
どちらでもよい	168	28.7
合計	586	100.0



Q15. 【Q14で「1. 結婚したい」と回答した方】

何歳くらいで結婚したいですか。(一つを選択)

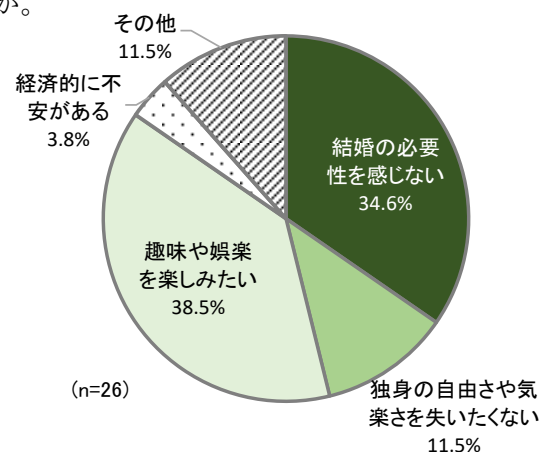
	回答数	割合(%)
20 歳未満	6	1.5
20～24 歳	168	42.9
25～29 歳	191	48.7
30～34 歳	9	2.3
40 歳以上	3	0.8
いくつでもよい	15	3.8
合計	392	100.0



Q16. 【Q14で「2. 結婚したくない」と回答した方】

結婚したくないもっとも大きな理由は何ですか。

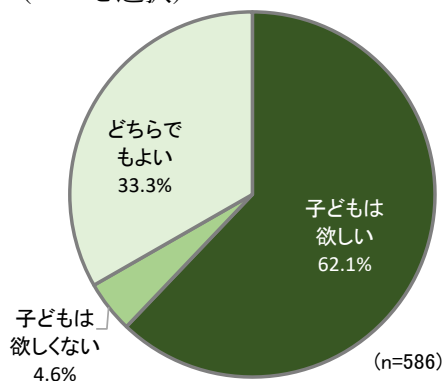
	回答数	割合(%)
結婚の必要性を感じない	9	34.6
独身の自由さや気楽さを失いたくない	3	11.5
趣味や娯楽を楽しみたい	10	38.5
経済的に不安がある	1	3.8
その他	3	11.5
合計	26	100.0



- 子どもが欲しいと思うかについて、「子どもは欲しい」が62.1%で最も多くなっている
- 須坂市は子どもを産み、育てやすいまちだと思うかについて、「ややそう思う」が46.4%で最も多い。「そう思う」「ややそう思う」を合わせると66.7%を占めている

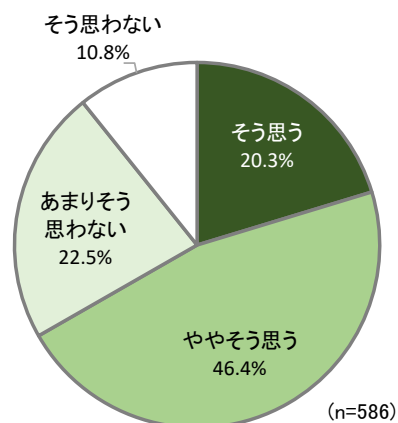
Q17. あなたは将来子どもが欲しいと思いますか。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
子どもは欲しい	364	62.1
子どもは欲しくない	27	4.6
どちらでもよい	195	33.3
合計	586	100.0



Q18. 須坂市は子どもを産み、育てやすいまちだと思いますか。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
そう思う	119	20.3
ややそう思う	272	46.4
あまりそう思わない	132	22.5
そう思わない	63	10.8
合計	586	100.0

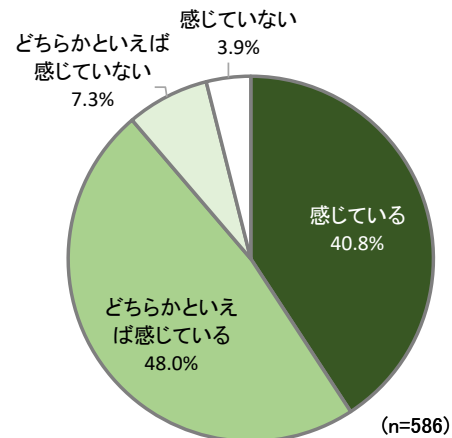


4. 暮らしや地域への考え方について

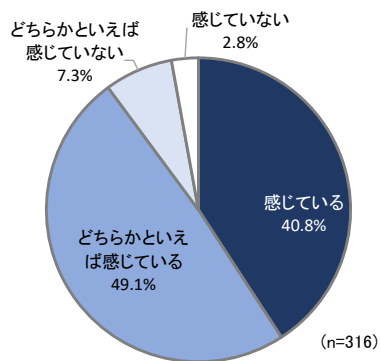
- 暮らしの中で「しあわせ」や「いきがい」を感じているかについて、「感じている」「どちらかといえば感じている」の合計が 88.8%を占めている
- 須坂市を魅力的な地域だと思うかについて、「そう思う」「ややそう思う」の合計が 60.6%を占めており、ネガティブな回答は 39.4%となっている

Q19. あなたは暮らしの中で「しあわせ」や「いきがい」を感じていますか。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
感じている	239	40.8
どちらかといえば感じている	281	48.0
どちらかといえば感じていない	43	7.3
感じていない	23	3.9
合計	586	100.0

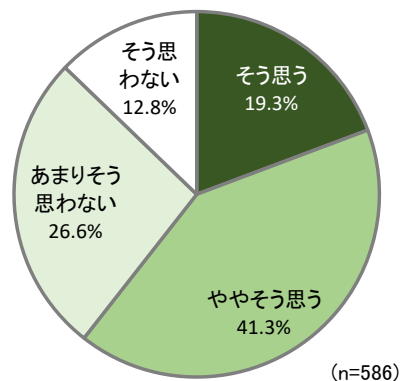


【参考】若者世代アンケート結果

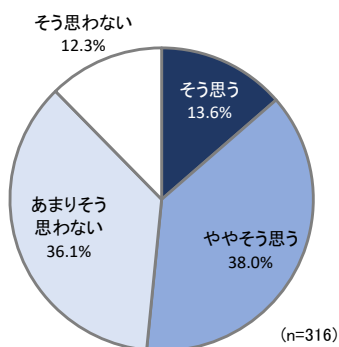


Q20. あなたは須坂市について魅力的な地域だと思いますか。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
そう思う	113	19.3
ややそう思う	242	41.3
あまりそう思わない	156	26.6
そう思わない	75	12.8
合計	586	100.0



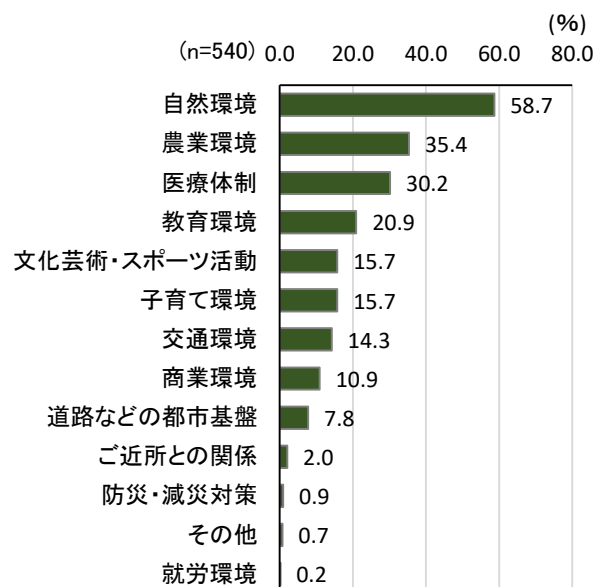
【参考】若者世代アンケート結果



- 須坂市の「魅力・よいところ」については、「自然環境」が58.7%で最も多く、ついで「農業環境」「医療体制」が多くなっている
- 須坂市の「改善を要するところ」については、「交通環境」が38.4%で最も多く、交通に不便を感じている高校生が多いと考えられる。ついで「道路などの都市基盤」「商業環境」「教育環境」が多くなっている

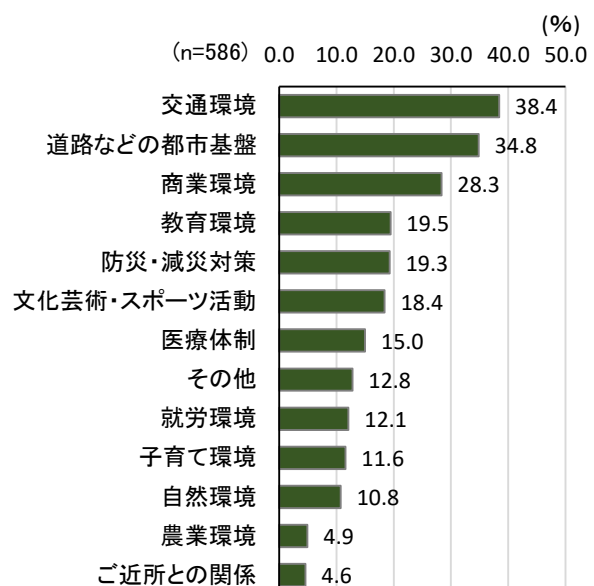
Q21. あなたが思う須坂市の「魅力・よいところ」を選んでください。(最大3つまで選択)

	回答数	割合(%)
医療体制	163	30.2
子育て環境	85	15.7
教育環境	113	20.9
商業環境	59	10.9
農業環境	191	35.4
交通環境	77	14.3
道路などの都市基盤	42	7.8
文化芸術・スポーツ活動	85	15.7
自然環境	317	58.7
防災・減災対策	5	0.9
就労環境	1	0.2
ご近所との関係	11	2.0
その他	4	0.7
合計	540	



Q22. あなたが思う須坂市の「改善を要するところ」について記入してください。(最大3つまで選択)

	回答数	割合(%)
医療体制	88	15.0
子育て環境	68	11.6
教育環境	114	19.5
商業環境	166	28.3
農業環境	29	4.9
交通環境	225	38.4
道路などの都市基盤	204	34.8
文化芸術・スポーツ活動	108	18.4
自然環境	63	10.8
防災・減災対策	113	19.3
就労環境	71	12.1
ご近所との関係	27	4.6
その他	75	12.8
合計	586	



5. その他

- コロナ禍における生活や意識の変化については、「ある」が 47.8%、「ない」が 52.2%で、ほぼ半々となっている

Q23. コロナ禍における「新しい生活様式」が掲げられる中、あなたの生活や意識に変化はありましたか。(一つを選択)

	回答数	割合(%)
ある	280	47.8
ない	306	52.2
合計	586	100.0

